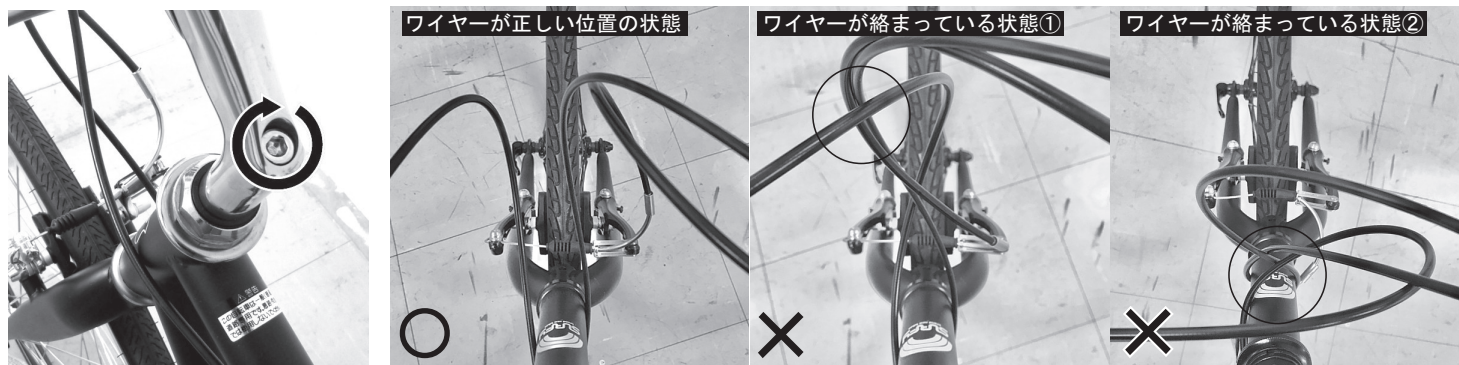


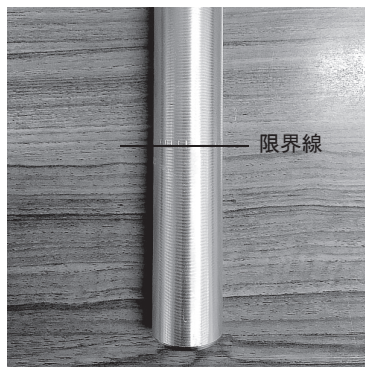


【ハンドルの取り付け】



- 画像を参照しブレーキやシフトのワイヤーが絡まないように注意して下さい。  
ワイヤーの正しい位置を確認したらハンドルを差し込み、工具を使いハンドルをしっかりと締め上げて下さい。  
※限界標識の斜線が隠れるまでハンドルを差し込み、隠れる範囲で高さ調整して下さい。

【サドルの取り付け】



※新しいモデルより「シートクランプ」がレバー式からボルト式に変更となっております。

- 「限界標識」の斜線がありますので隠れる範囲で高さを調整し六角レンチを使いしっかりと締め上げて下さい。

【ペダルの取り付け】



※一般的なネジとは異なり逆回し（反時計回り）で締め込みます。

- ペダルの軸の刻印で右用 (R) 左用 (L) を確認します。  
工具を使い図のように右ペダルは時計回り、左ペダルは反時計回りにしっかりと奥まで締め上げます。  
※最初は手で回し、途中から工具で締めます。最初から工具で締めると角度が悪いままに締まりクランク側のネジ山が壊れる可能性がありますのでご注意下さい。  
※ペダルは奥までしっかりと締めて下さい。ペダルが緩いまま乗車することでクランク側のネジ山が破損する可能性がありますのでご注意下さい。

【その他の調整】

- ・片方のブレーキパッドがリムに付いた状態。など



●矢印のケーブル調整ナットで調整します。

- ※時計回りに締めるとワイヤーのテンションが弱くなり  
反時計回りに緩めるとワイヤーのテンションが高くなります。  
両方のブレーキパッドが均等になるよう調整下さい。
- ※+ドライバーをご用意頂きセンターリング調整ネジで  
微調整も可能です。



- ※固定ギア (Fixed Gear) はフリーギアの逆側に  
装着されています。  
好みに合わせてセッティング下さい。

【乗る前の最終チェック】



間違ったフロントフォークの向き



前ブレーキが前方（進行方向側）  
が正しい位置です。

正しいフロントフォークの向き

- フロントフォークが前後逆に装着されていませんか？  
間違った組立のまま走行されますと事故や破損の原因にもつながりますので上記画像をご参照の上、正しく組立下さい。
- ペダルはしっかりと固定されていますか？  
ペダルの装着がゆるい状態で走行されますとネジ山の破損（ペダルがぐらぐらになる）原因につながります。
- 前輪クイックレリーズレバーはしっかりと固定されていますか？  
ゆるすぎると脱輪の原因になります。最後にレバーを手のひらを使って締め上げる程度の力加減で締め上げて下さい。
- タイヤの空気圧は十分ですか？  
商品到着時は必ずしも十分に空気が充填されているとは限りません。  
空気圧が低いまま乗車されるとパンクの原因となりますのでご注意下さいませ。

- ・製造工程上の理由より商品に細かな埃のようなものが付着している場合がございます。  
予めご了承下さいませ。
- ・入らない、動かないなどが御座いましたら決して無理をしないで下さい。  
(組立時に破損した場合は保障対象外となりますのでご注意下さい。)
- ・初めてご乗車される際には必ず交通量の少ない道路で低速での慣らし走行を行って下さい。  
誤ったご使用による事故および破損は保証外となりますのでご注意下さいませ。

取扱説明書ご参考頂き正しいご理解と安全なご使用をお願いいたします。  
その他、ご不明な点など御座いましたら右記宛にご連絡下さいませ。

ANINTO アニマト株式会社

〒570-0043 大阪府守口市南寺方東通 5-23-3

営業時間 10:00 ~ 17:00 (土日祝を除く)

TEL: 06-6996-3800 FAX: 06-6996-3801

E-Mail: info@animatocycle.com

URL: http://animatocycle.com